

発達障害の理解と対応

～1 人 1 人のニーズに合わせた支援のために～

自閉症スペクトラム（アスペルガー症候群、高機能自閉症等）、LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）など発達障害と総称される問題を持つ子供達は、通常学級に6%くらいいると言われ、それだけ幼児にも成人にもいることが知られてきました。適切な支援がないと不適応に陥りやすく、様々な相談や支援の現場で出会う頻度が高いと思われまます。

個人差は大きいですが、共通の特徴も多数あります。1人1人の抱える問題に適切に対応するために役立つ、基礎的な知識、認知心理学、個人内のアンバランスを知るための知能検査データの見方、本人・親との関係づくりやコミュニケーションの注意点などを、具体例、ワークを交えてご紹介したいと思ひます。事例を出していただける方はなるべく具体的にお知らせください。

(講師記)

* 講 師: 小宮久子先生【パルSUC (Step-up Center) 代表・協会認定講師】

* 期間・回数: 平成23年9月～平成24年2月の土曜日 <1回 3時間> 計6回

* 日 程:

月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
日	24日	22日	26日	17日	28日	25日
時間	土曜日 14時～17時					

※日程を変更する場合があります

* 定 員: 16名(開講最小人数9名)

* 参加資格: 家族心理士・家族相談士・協会会員で同程度の研修歴のある者

* 申込締切: 平成23年8月31日(水)

* 受講料: 協会会員 35,000円・一般 40,000円 (教材費は別途実費にて徴収します)

* 申込方法: 申込書は協会HP(<http://www.jf-c-a.org>)よりダウンロードするか、事務局までご請求ください。

申込書に記入のうえ下記協会事務局宛 FAX または郵送でお送り下さい。

受講の可否は事務局からご連絡します。

〒166-0011 杉並区梅里 2-40-16-7F TEL03-3316-1955 FAX03-3316-1956

* 場 所: 日本家族カウンセリング協会 研修室 (東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩6分)
(JR 阿佐ヶ谷駅徒歩16分)

* 80%(5回)以上出席した方には修了書を発行し、家族相談士(心理士)継続研修実績 3P の対象となります

* 講師プロフィール: 長男出産後カウンセリングの勉強を始め、大学院臨床心理学専攻課程修了。

当時はLDと言われていた発達障害の子供達と出会い、民間機関で相談、指導、啓蒙活動等を行う。その後戸塚で小規模な教室を開設。最近ではアスペルガー症候群の相談が大半を占めるが、幼児から高校生の相談、指導、心理療法等を行っている。家族心理士、臨床心理士。

<http://homepage3.nifty.com/palsuc/>